

2018年度第10ブロック2年生交流フットサル大会「イレブンマッチ」要項

日 程 2018年12月16日

会 場 自治大学校校庭

- 大会方式
1. 別紙のとおり組み合わせを決め、すべて4チームによるリーグ戦を行う。
本大会は育成を目的とし、優勝等の勝者決定は行わないが、リーグ戦勝者11チームは来年度3年生大会においてシードする可能性がある。
 2. 勝点制（勝ち＝3、引き分け＝1、負け＝0）とするが同勝点の場合①得失点差②総得点③当該チームの結果④大会中退場の少ない方⑤大会中警告の少ない方⑥コイントスの順にて順位付けをする。（表彰は行わないが、来年度シード権の為行う）

- 競技規則
1. 下記2項から8項以外は、FIFA「2017/2018フットサル競技規則」による。
 2. 6人制による競技とする。登録選手すべてををエントリーできる。最少5人でも可とするが相手チームの人数は変わらない。試合開始時に5人未満、または試合中に5人未満（退場・怪我等）となった場合は参考試合（不戦敗）とする。参考試合は相手チームに勝点3・得点3を与え当該チームの勝点は-1・得点0とする。
本大会で退場を命じられた場合、次の1試合に出場できない。警告回数が2に達した場合も同処置とする。
 3. 試合時間は、原則10分（一本・休憩なし）とするが大会の消化状況その他の事情により短縮する場合がある。尚、給水タイムの採否に関しては本部の判断とする。
 4. ピッチの大きさは、30m×20mとする。
ゴールはフットサルゴールを使用、ペナルティエリアR=6としゴールエリアを兼ねる。
ペナルティマーク=6m、センターサークルR=3m、FK・CK時は5m離れる。
 5. 試合球は少年フットサルボール（本部より拋出、空気圧0.6）使用。
 6. スパイクは禁止とする。シューズはトレーニングシューズもしくはアウトドア用フットサル
 7. ~~ベンチには監督1、コーチ2の3名とその試合のエントリーした選手だけが入る。~~
指導者はメンバー表に登録し最低2名入らなければならない。試合途中やむを得ない事情で2名未満となる場合は別の指導者を補充できるが、できない場合は参考試合（不戦敗）として扱う。なお、交替要員はユニフォーム姿のままベンチに座らないこと。
 8. キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。（そもそもフットサルにはキックオフから直接ゴールは認められない）
 9. 開始・終了の合図は一斉に本部で行う。

- 審 判
1. 2人制でおこなう。（フットサル型で2名がタッチライン上を動く審判法）
 2. 派遣審判員制度による割り当てを行う。

- 注意事項
1. 万一の天変地異による中止等は、ブロックホームページで告知する。（ただし、決定時刻の都合により現地集合後の順延決定もあり得る）
 2. 会場準備は、会場責任チームが中心となり、第1試合、第2試合のチームから各2名以上の協力により行う。遅くとも第1試合開始1時間30分前には集合すること。
 3. 参加チームによる代表者ミーティングは行わないが本部からの通達に注意すること。
 4. ユニフォーム正副の本部チェックは行わない。ただし両チームメンバーチェック前に相談し、わかりやすい別色のユニフォームを着用すること。
 5. メンバー表の提出は行わない。
 6. メンバーチェックは行わない。
 7. 試合ピッチでの練習はできない。練習ゾーンにて練習できる。
 8. ユニフォームは色の異なる正副2着（正副で番号が揃っているもの）を用意することが望ましいが、無い場合は相手チームの承諾を得てビブスで対応する。
 9. 会場の注意事項をしっかり把握すること。応援は本部にて決められた場所にて行うこと。
 - 10 片付けは、最終試合の8チームが本部の指示に従い行うこと。